

7.1.2 教育研究の組織

【評価項目 4-0-1】 教育研究の組織

(必須要素) 学部・学科などの組織の教育組織としての適切性、妥当性

【評価項目 4-0-2】 教育研究の組織の検証

(選択要素) 教育研究組織の妥当性を検証する仕組みの導入状況

<2003年度に設定した目標>

大学内唯一の自然科学系学部として教育研究分野の充実を目指し、学科等の組織面での拡充に向けて積極的に取り組む。当面の目標は以下のとおりである。

1. 理工学部は理工学研究科に生命科学専攻（博士課程前期課程・後期課程）、情報科学専攻（博士課程前期課程・後期課程）を設置し、既存の物理学専攻、化学専攻と併せて、学部・研究科と一貫した教育研究を実施する。
2. ハイテク・リサーチ・センター、オープン・リサーチ・センターなどの特定プロジェクト研究センターの設置に努め、先端的研究を進めるとともに、その成果を理工学部の教育に還元する。
3. 既存の組織及び新設の組織が円滑に運営されるように、適切な教職員の配置を行う。
4. 教育・研究補助者を適正に配置する。

(現状の説明)

理工学部の前身である理学部は1961年に本学唯一の自然科学系学部として創設され、基礎教育・研究を基盤とする物理・化学の2学科体制で教育研究活動を行ってきたが、2002年に理工学部へ改組し、物理、化学、生命科学、情報科学の4学科体制となった。特に、これまで不十分であった生命科学が学科として化学科から独立したこと、また物理学科を改組拡充し物理学専攻と数学専攻の2専攻を設置してすべての自然科学の基礎である数理科学分野を強化したことにより、自然科学の基礎部分が大幅に拡充された。さらに、情報科学科は基礎に根ざしつつ応用へと展開していく学科として出発した。こうした改組により、自然科学の基礎分野の多様な教育を行う基盤が整備された。

理工学部では、教育と研究とは一体であり、先端的な研究への学生の寄与は大きい。ハイテク・リサーチ・センター（2002年度継続）、オープン・リサーチ・センター（2001年度3件、2004年度1件新設）、産学連携研究推進（2002年度新設）などの研究プロジェクトが採択され、充実した研究環境が整備されている（理工学研究科「7.2.5.2 研究活動」参照）。これらの最先端の研究に触れることにより、自然科学研究の方法論を学ぶことができる。

教育研究組織の妥当性については、新学科の完成年度以降のカリキュラム見直し作業が進められており、各学科単位で検討委員会が組織されている。こうした検討を経て、完成年度以前の2004年度に大学院修士課程生命科学専攻を設置するとともに理工学研究科から理工学研究科へと名称変更を行った。情報科学科については、2006年の大学院（博士課程前期課程・後期課程）設置を目指して検討が進められている。これらの設置により、科学技術の高度化に伴って社会から要請されている教育内容の高度化の実現を図ることがで

きる。

(点検・評価の結果)

理工学部が4学科体制に整備されたことにより、学内唯一の自然科学系学部として、自然科学の基礎教育に貢献すると同時に、基礎学力の充実を基盤として応用分野へ展開していくことのできる人材を育てる体制が整ってきている。自然科学の基礎分野については数学科の独立が残された課題であるが、全体的に充実してきている。応用面については、応用的色彩の強い新設学科が設置されたが、学部全体としてまだ不十分であり、ナノテクノロジーなどの応用分野をさらに拡充していくことは今後の検討課題である。関西学院大学全体の文理系バランスから見たときには、2学科から4学科へと増設されても、まだ規模が小さく自然科学分野の教育研究は不足している。

規模拡大にともない多様性が増した反面、学科間の連携が弱くなるなどのひずみも見られる。現在、教育研究活動の活性を維持しつつひずみを是正し、新学科完成年度以降に新たな進展を目指して改革の検討を進めている。

(改善の具体的方策)

情報科学科の大学院設置については、現在申請準備中である。また、理工学部のさらなる拡充などの将来構想については、神戸三田キャンパス整備検討委員会で議論が進行している。理工学部では、教育と研究は一体であり、ハイテク・リサーチ・センター、オープン・リサーチ・センターなどプロジェクト研究の継続により先端的な研究環境を維持することを通して、企業や外国の研究機関から多様な人材を受け入れ、教育の充実にも資するよう努めていく。また、教育研究組織として、研究科の重要性が増大してきていることに呼応して、飛び級制度や研究科と学部の授業相互乗り入れなどの組織的な改革を目指していく。また、実験や演習に力点を置いており、教育研究の補助者は重要な役割を担っているため、さらに充実していくことを検討していく。